

4/28 木曜

国連総長「憲章違反だ」

ウクライナ侵略 総会決議引き批判

ロ大統領と製鉄所避難合意

【ワシントン＝遠藤誠】 ルの民間人避難をめぐり、グテレス国連事務総長は26日、モスクワを訪問し、ロシアのラブロシアのプーチン大統領と会談しました。国連報道官によると、プーチン氏は、「ロシア軍が包囲するマリウポリのアゾフスタリ製鉄所からグテレス氏のモスクワ訪問

問は、2月末のウクライナ侵略開始後初めてです。同

氏は、プーチン氏との会談に先立ち、ロシアのラブロシア外相と会談しました。同外相との共同会見で、国連

戦争をより早く終わらせることは、ウクライナ、ロシアの人々、そしてそれらを超えた地域の人々にとってより良いことになる」と語りました。

トウクライナ、ロシア両政

府による「人道調整グループの設立」を提案。同調整

グループが協力して、各地

ラインを訪問し、ゼレンスキー大統領、クレバ外相と

域での戦闘の停止、人道支

援のための回廊の開設を実現することを訴えました。

グテレス氏はまた、「国連総会決議はロシアのウクライナへの侵略が領土保全への侵害であり国連憲章に反するものだとしている」と指摘。その上で、「この戦争をより早く終わらせることは、ウクライナ、ロシアの人々、そしてそれらを超えた地域の人々にとってより良いことになる」と語りました。

トウクライナ、ロシア両政

府による「人道調整グループの設立」を提案。同調整

グループが協力して、各地

ラインを訪問し、ゼレンスキー大統領、クレバ外相と

域での戦闘の停止、人道支

援のための回廊の開設を実現することを訴えました。

グテレス氏はまた、「国連総会決議はロシアのウクライナへの侵略が領土保全への侵害であり国連憲章に反するものだとしている」と指摘。その上で、「この戦争をより早く終わらせることは、ウクライナ、ロシアの人々、そしてそれらを超えた地域の人々にとってより良いことになる」と語りました。